



— 2025年3月21日 —

# ホームページをリニューアルしました！

ホームページリニューアルに伴い、新たに医療関係者向けのページを開設しました。約10年ぶりとなる今回のリニューアルでは、病院のメインサイトとは別に、対象者に応じた情報を提供する専用ページを設けました。その一つが「医療関係者の方へ」のページです。分かりやすく、必要な情報にスムーズにアクセスできるよう工夫を重ね、皆さまにとって使いやすいホームページを目指しています。今後も内容の充実を図ってまいりますので、ぜひご活用ください。



## ホームページリニューアルのポイント

今回のリニューアルでは、医療関係者の皆さまが必要な情報にすぐにアクセスできるよう、使いやすさを重視しました。

- 必要な情報を1ページに集約 → スクロールせずに、知りたい情報が一目で確認できます。
- 紹介手続きがスムーズに → 「医療関係者向けのページ」から、紹介のお申し込みまで簡単に行えます。
- 診療情報の確認がスピーディーに → 「診察担当表」や「休診のお知らせ」をすぐにご覧いただけます。
- 研修会の情報もオンラインで → 「研修会のご案内」のチラシ閲覧やお申し込みが可能になりました。
- 広報誌『絆』の閲覧がより便利に → 過去の広報誌も一覧で確認できます。

医療関係者の皆さまにとって、より利便性の高いページとなるよう改善を重ねてまいります。ぜひご活用ください。

<https://www.kyoto1.jrc.or.jp/medical/>



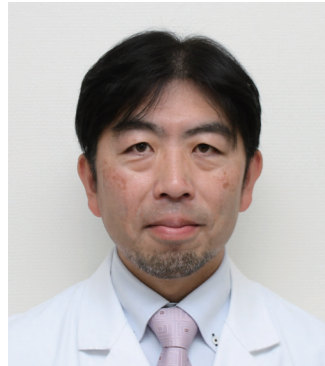
# KIZUNA

— 京都第一日赤だより —

春号  
vol.95  
2025.4



# 就任のご挨拶



TOSHIAKI SHIBATA

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 部長 柴田 敏章 しばた としあき

## 2025 帰洛

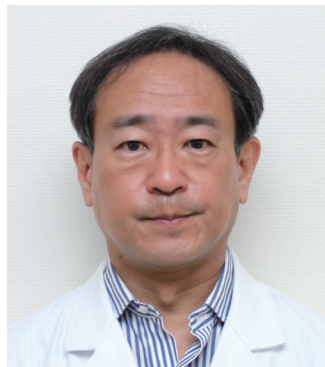
今年度より耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長として着任いたしました柴田敏章と申します。1997年に京都府立医科大学を卒業した後、研修医として当院で勤務させていただいておりましたので、四半世紀ぶりに戻ってまいりました。

研修後京都府立医科大学付属病院、松下記念病院で勤務。大阪大学で内耳生理を研究し、博士号を取得。以後明石市民病院、神戸中央病院で長らく勤めておりましたので、京都での勤務もかなり久しぶりになります。専門は耳科手術であり、神戸時代は兵庫県下でいち早く中耳内視鏡手術を導入し、また人工内耳手術も立ち上げました。

研修医時代とは異なり、多くの研鑽を積んでお役に立てるようになったと思いますので、今までの知識や技術、経験を活かし、急性期病院の役目である砦としての医療、より低侵襲な先端医療ができるよう努めてまいります。

### 最近ハマっていること テニス

日々リアル動画でフォームを学び、滝のような汗をかきながら走って跳んで心身のリセットをしています。



KAZUNORI TATSUZAWA

脳神経外科 部長 立澤 和典 たつざわ かずのり

## 医療安全の向上と診療機能の拡充を目指して

20年以上の長きに亘り在籍した京都府立医科大学を離れ、この度京都第一赤十字病院脳神経外科に着任いたしました立澤和典と申します。平成6年に府立医大を卒業し、附属病院で2年の研修を終え、大阪府下の市中病院で6年間急性期医療を中心に研鑽を積んだ後、平成14年に母校に戻りました。大学では脳腫瘍、中でも間脳下垂体疾患の外科治療を専門に診療・研究を続けてきました（日本内分泌学会内分泌代謝科専門医でもあります）。第一日赤では全くの新参者ですが、医療安全に最大限配慮しつつ、脳神経外科診療のパフォーマンスをさらに高めるべく、古野優一副部長、土井智行医員ともども奮励努力いたしますので、皆さまには厳しくも温かいご指導とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 最近ハマっていること 街ブラ&昼呑み



YASUKO NISHIOKA

リハビリ科 部長 西郊 靖子 にしおか やすこ

## 日本リハビリテーション科専門医着任いたします。

初めまして、リハビリテーション科医師の西郊です。リハビリテーション部は3人目の専属医師を迎えます。根っからのリハビリテーション医師は京都第一日赤では初めてだそうです。急性期のリハビリテーション医療は、隙間産業的な動きをします。患者さん第一に早期離床、早期回復と予後予測を行い、退院の方向を提示していきます。同時に、主治医や病棟の気持ちに寄り添い、医療の質を上げていくお手伝いをします。ご指導の程よろしくお願い致します。

### 最近のトピック 3匹の猫

猫を3匹飼っております。長男はムーベン君のムーちゃん。長女はみやBMちゃんのミーちゃん。次男はノクターンのノクタンです。長男長女は湘南生まれ湘南育ちです。次男は堺育ちです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

小児科 副部長 中川 憲夫 なかがわ のりお

## バランスと両立

この度、京都第一赤十字病院小児科の小児科部副部長に着任いたしました中川憲夫です。私は2008年に京都府立医科大学を卒業し、研修を経て、京都府立医科大学北部医療センターで小児医療の経験を積みました。2023年から京都第一赤十字病院小児科に勤務し、今年副部長に就任しました。

専門分野は小児リウマチとアレルギー疾患で、「免疫」をテーマに研究を行っています。臨床経験を基に地域医療に貢献し、研究と臨床のバランスを重視して「Bedside to Bench, Bench to Bedside」研究を進めます。臨床と研究の両立を図り、より良い医療を提供するために努めてまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



NORIO NAKAGAWA

### 最近ハマっていること マンガ

学生時代に読んでいたマンガを電子書籍で読み直すこと。

救急科 副部長 的場 裕恵 まとば ひろえ

## 連携あつての救急医療です

この度、救急科副部長を拝命いたしました、的場裕恵と申します。当院には2005年に初期研修医として入職して以来、専攻医・スタッフとして救急科と整形外科での修練を行いながら勤務し続け、はや20年が経過します。その間、外傷を中心に多岐にわたる疾患に初療から退院・転院まで、時には整形外科外来でのfollow upまで継続して関わりながら、臨床経験を積んで参りました。また、DMATや赤十字救護班の一員として、更には赤十字国際救援要員として災害医療にも携わっておりますが、救急や災害医療においては多職種・多機関との連携が欠かせません。地域に信頼される救急室の医師として貢献できるよう精進していく所存ですので、引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。



HIROE MATOBA

### 座右の銘

Life isn't about waiting for the storm to pass. It's about learning how to dance in the rain.

病理診断科 副部長 稲森 理 いなもり おさむ

## 縁の下から

この度、病理診断科副部長を拝命しました稲森理と申します。以前は京都府立医科大学病院で勤務しており、当院へは2021年4月に異動してきました。

病理診断科は、患者さんと直接お会いする機会はありませんが、患者さんの診断や治療方針を支える重要な役割を担っており、「縁の下の力持ち」のような存在です。病理医は「Doctor for Doctor」と呼ばれることがあります。これは、患者さんに適切な医療を提供するために皆さんを診ている先生方をサポートしている医師という意味で、その責任と誇りを胸に日々努力しています。

今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。



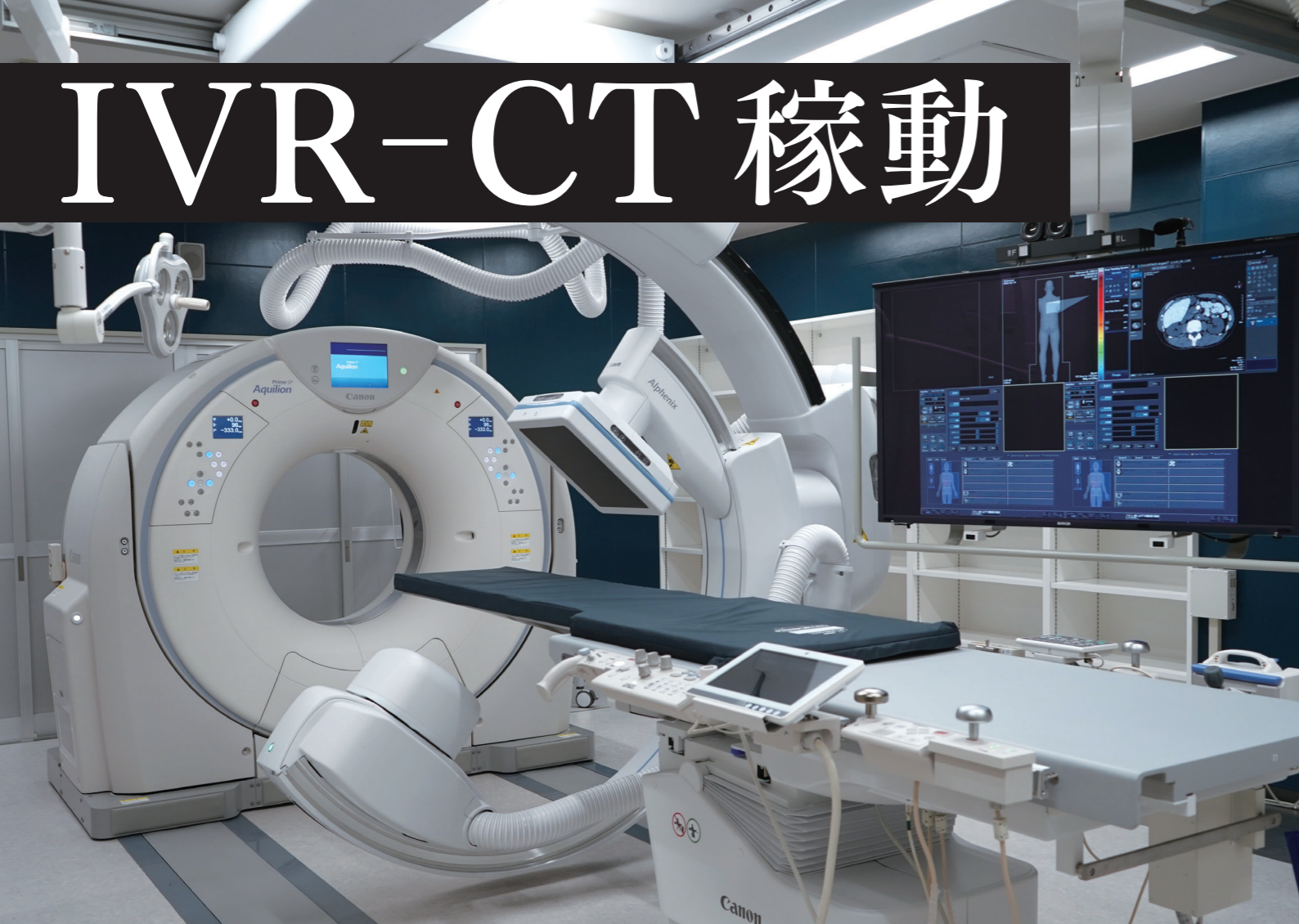
OSAMU INAMORI

### 最近のトピック

#### 親子マラソン

先日、子供と親子マラソン(1200mですが)に出場しました。

# IVR-CT 稼働



## 今回導入された

## IVR-CT (Alphenix/ Aquilion Prime, Canon) とは？

CTと血管造影装置が一体となった装置で、Angio-CTとも呼ばれます。一つの寝台で患者さんを移動させずにCTと血管造影（透視）が可能になります。元々は肝細胞癌の精査治療のために日本で開発されたものですが、今では様々な診断治療手技に活用されています。主に消化器領域のことを消化器内科の藤井、それ以外を放射線診断科の一条より説明いたします。

## 1. 消化器診療における IVR-CT の有用性 — より精度の高い診断・治療

IVR-CTは、CTを撮影しながら診断・治療を行うことから3D情報に加え、血流を同時に評価が可能で、消化管領域の診療に多大な有用性があります。肝動脈塞栓術の際は、肝細胞癌の栄養血管を詳細に評価し、より効果的な塞栓が可能となります。ラジオ波焼灼療法・胆管炎のドレナージチューブ留置など経皮的治療では病変や胆管の正確な穿刺位置を確認しながら治療可能となり、超音波で見えにくい病変も正確に治療したりすることが可能となります。また、血管や周囲臓器を避けながら安全に処置でき、出血や胆汁漏などの合併症を最小限に抑えることができます。更に内視鏡で不明瞭な消化管出血に対する血管塞栓術にも非常に有用です。偶然にも放射線科一条医師も私も前任地で IVR-CT を活用

してきました。今後も地域の医療機関との連携を大切に、本機器を活用した迅速かつ適切な診療を提供してまいりたいと思います。貴院で診療中の患者さんに対し、より詳しい検査や専門的な治療が必要な際は、ぜひ当院までご相談いただければ幸いです。

ふじい ひでき  
消化器内科 副部長 藤井 秀樹

私たちの強み  
肝臓内科専門医のコンビ（藤井・西村）：急性肝不全から慢性肝炎、肝硬変、肝癌まで。肝疾患の豊富な経験で地域の肝臓診療に貢献できます。

## 2. 放射線診断科における IVR-CT の活用

様々ありますが、なんといっても外傷や消化管出血、産後出血など、活動性出血の動脈塞栓術に極めて有用です。血管造影の手技中にCTが撮影できるので、より確信度の高い診断と治療を行うことが可能となります。また重症外傷や産後出血などでは、各科と連携しつつ、患者さんをまず IVR-CT 室に搬入して初期対応を行いながらCT撮像、必要時にはそのまま動脈塞栓術へ移行するという、いわゆるハイブリッド ER の様な利用も考えています。バイタルの不安定な重症患者さんは、CT室への移動自体がリスクであるため、かつてCTは「死のトンネル」と表現されていました。一方でCTは病態評価や治療介入の判断に極めて重要です。患者さんを移動させずにCTや血管造影を行う

ことが可能なこのIVR-CTは、まさに重症患者さんの「生へのトンネル」となり得るのではないのでしょうか。これ以外にも様々なIVRを精度高く施行することが可能で、4月より本格稼働となった際には具体的な活用例などを適宜皆様にご紹介させていただければと存じます。本機器の導入で地域の医療機関との連携をさらに向上させ、よりよい医療を提供していく所存です。

いちじょう ゆうすけ  
放射線診断科 副部長 一条 祐輔

最近ハマっていること  
約半年前の絆にジョギングにハマっていますとお伝えしましたが、半年たった今もスロージョギングで継続できています。

お困りの症例などの具体的な相談につきましては、お気軽に放射線診断科までご連絡いただければと存じます（直接関係各科にお問い合わせいただくことも可能です）。

第5回地域がん診療連携力向上研修

# 膀胱癌

## 「最近の話題とロボット支援手術」



2月6日にWEBで標記の研修を行いました。膀胱癌の70%は経尿道的手術でコントロールできますが、進行すると予後不良です。進行した膀胱癌に対しては膀胱全摘除術が、転移すると薬物療法(抗がん剤治療)が行われてきました。

30年来変化に乏しかったこれらの治療が、この数年で大きく変革しています。手術ではロボット支援手術が導入され、低侵襲化が図られました。

薬物療法では免疫チェックポイント阻害薬(ICI)の有効性が確認されました。また、膀胱癌に発現するネクチン-4というタンパクに対する抗体と微小管阻害薬という抗癌剤を重合した新しい抗癌剤(エンホルツマブペドチン; EV)が使えるようになりました。ICIと抗癌剤治療の併用療法は従来の治療にくらべ飛躍的に高い治療成績が報告されており、今後の展開を期待しています。しかし、残念ながら気をつけなければならない有害事象も少なくはありません。今後ともかかりつけの先生方との密な連携を心がけたいと思います。

泌尿器科 部長 みかみ かずや  
三神 一哉



### 最近の話題

地動説の黎明期を舞台にしたアニメ「チ。地球の運動について」を毎週見ている。マンガ大賞にノミネートもされたマンガのアニメ化で、復活したサカナクションの主題歌がベストマッチでかっこいいです。

2025年  
1月18日開催  
健康教室参加者  
24名

## 病院創立90周年記念事業 2024年京都第一赤十字病院「健康教室」

### ワクチンうちますか?止めますか? 成人予防接種についての基礎知識



新型コロナウイルスの世界的流行以来、「ワクチン」や「予防接種」に関して話を聞いたり、考えたりすることが増えたのではないのでしょうか?特に、この冬はインフルエンザと新型コロナウイルスの大流行中で、「打つべきか、打たざるべきか」悩んだ方も多いと思います。今回の健康教室では、そんなワクチンに関する基本的な事柄を紹介しました。基本的にワクチンを打つべきかどうかを考えるときには、「その病気が自分にとってどのくらいの脅威であるか?」「そのワクチンがどのくらい発症や重症化を防いでくれるのか?」という「効果」の面と、「どのくらいの頻度・重症度で副作用があるか」「どのくらいの値段か(公的補助があるか)」といった「コスト」の面を考える必要があります。今回は、それらを考える助けになるよう代表的な「任意接種」のインフルエンザ、新型コロナウイルス、肺炎球菌、子宮頸がん、带状疱疹などのワクチンについて詳しくお話ししました。特に、新型コロナウイルスで初めて実用化された「遺伝子ワクチン」のことや、巷にあふれる様々な「ワクチン情報」について皆さんと一緒に考えました。

育生会京都久野病院 内科・リウマチ内科 院長補佐  
ふくだ わたる  
福田 互先生

### 今後の / 市民公開講座「健康教室」開催日程



- 令和7年6月7日(土)
- 令和7年9月6日(土)
- 令和7年11月15日(土)
- 令和8年2月7日(土)

※災害発生等により開催日程の変更または取りやめとなる場合があります。